

宇佐市職員の給与などの状況

給与・職員数などをお知らせします

1. 人件費の状況（普通会計決算）

問い合わせ先 総務課職員係（内線304、305）

区分	住民基本台帳人口（16年度末）	歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B/A）
平成16年度	63,225人	28,313,921,000円	7,389,227,000円	26.1%

（注）人件費には、特別職などの報酬、給料も含みます。

2. 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数	給与費		
		給料	職員手当等	計
平成17年度	758人	3,285,369,000円	1,858,725,000円	5,144,094,000円

（注）職員手当には退職手当の一部を含みます。職員数は特別会計分など（71人）を除いた数です。

4. 職員の初任給の状況

（平成17年4月1日現在）

一般行政職	大学卒	177,400円
	高校卒	143,300円

5. 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成17年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	252,500円	304,800円
	高校卒	213,300円	260,900円

（注）経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務する場合は、採用後の年数をいうものです。

6. 一般行政職員の級別職員数の状況（平成17年4月1日現在）

※職員数は技能労務職など（304人）を除いた数です。

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主事	主任	係長	係長	課長	部長	部長	
職員数	7人	25人	44人	83人	41人	55人	212人	50人	8人	525人
構成比	1.3%	4.8%	8.4%	15.8%	7.8%	10.5%	40.4%	9.5%	1.5%	100%

（注）1. 市の給与条例に基づく給料表の級区分によるものです。 2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

7. 職員手当の状況（平成17年4月1日現在）

8. 特別職の報酬の状況（平成17年9月1日現在）

期末・勤勉手当	支給期	期末	勤勉
	6月期	1.4月分	0.7月分
	12月期	1.6月分	0.7月分
	計	3.0月分	1.4月分
退職手当	勤続年数	自己都合	勧奨
	勤続20年	21.0月分	27.30月分
	勤続25年	33.75月分	42.12月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分

区分	給料月額等
報酬	市長 810,000円
	助役 650,000円
	議長 415,000円
	副議長 375,000円
	議員（旧宇佐市） 370,000円
	議員（旧安心院・院内町） 255,000円
期末手当	市長、助役 6月期 1.6月分
	議長、副議長 12月期 1.7月分
	議員 計 3.3月分

（注）議員の報酬については、在任特例期間中の額です。

定員の状況

ア 平成17年の職員数の増減状況（平成17年4月1日現在）

部門	増員数	減員数	差引	主な増減理由
一般行政	議会	0	△2	△2 合併に伴う議会事務局の統合による減員
	総務	4	△18	△14 合併に伴う課係の統合による減員
	民生	6	△4	2 合併に伴う係新設による増員
	衛生	8	△2	6 合併に伴う係新設による増員
	農林水産	0	△4	△4 合併に伴う支所課係の統合による減員
	土木	3	△1	2 合併に伴う住宅係などの増員
特別行政	教育	1	△3	△2 合併に伴う支所課の統合による減員
	消防	1	0	1 県派遣による増員
公営企業等会計	水道	2	0	2 合併に伴う簡易水道係の増員
	下水道	1	0	1 合併に伴う下水道係の増員
	その他	1	0	1 合併に伴う国保事業職員の増員

イ 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

部門	区分	職 員 数				対前年増減数			
		平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
一般行政	議会	10	10	10	8	0	0	0	△ 2
	総務	147	147	150	136	1	0	3	△14
	税務	43	41	42	42	△ 2	△ 2	1	0
	民生	84	83	86	88	△ 1	△ 1	3	2
	衛生	87	87	85	91	△ 2	0	△ 2	6
	農林水産	77	77	76	72	△ 1	0	△ 1	△ 4
	商工	16	16	16	16	1	0	0	0
	土木	63	60	57	59	2	△ 3	△ 3	2
	小計	527	521	522	512	△ 2	△ 6	1	△10
特別行政	教育	127	124	120	118	0	△ 3	△ 4	△ 2
	消防	91	91	92	93	0	0	1	1
	小計	218	215	212	211	0	△ 3	△ 3	△ 1
普通会計		745	736	734	723	△ 2	△ 9	△ 2	△11
公営企業	水道	23	24	23	25	0	1	△ 1	2
	下水道	18	19	18	19	0	1	△ 1	1
	その他	59	60	61	62	5	1	1	1
	小計	100	103	102	106	5	3	△ 1	4
総合計		845	839	836 (66)	829 (64)	3	△ 6	△ 3	△ 7(△2)

(注) 1. 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み、臨時および非常勤職員を除いています。

2. 平成16年以前の職員数は、宇佐市・安心院町・院内町・宇佐清掃事業組合・宇佐地域消防組合の職員の合計です。

3. 合計欄の()は、一般行政職における部課長級の職員数の内書きです。